

2019年度 期末決算について

2020年4月28日
東日本旅客鉄道株式会社

1. 決算概要

○損益計算書

(単位：億円)

	2018年度 実績 A	2019年度 実績 B	増減		2020年度 予想	
			金額 B-A	% B/A×100		
単 体	営業収益	21,133	20,610	△ 522	97.5	—
	うち運輸収入	18,567	17,928	△ 639	96.6	—
	営業利益	3,918	2,940	△ 977	75.0	—
	経常利益	3,548	2,601	△ 947	73.3	—
	当期純利益	2,511	1,590	△ 921	63.3	—
連 結	営業収益	30,020	29,466	△ 554	98.2	—
	営業利益	4,848	3,808	△ 1,040	78.5	—
	経常利益	4,432	3,395	△ 1,037	76.6	—
	親会社株主に帰属する 当期純利益	2,952	1,984	△ 967	67.2	—

○決算のポイント

- 単体決算は減収減益。新型コロナウイルスや台風19号の影響により営業収益・運輸収入は8期ぶりの減収。加えて、物件費の増加や台風19号に係る特別損失の計上などにより全ての利益が減益。
- 連結決算は減収減益。新型コロナウイルスや台風19号の影響により営業収益は8期ぶりの減収。加えて、当社の物件費の増加や台風19号に係る特別損失の計上などにより全ての利益が減益。

(セグメント別内訳)

運輸事業は、新型コロナウイルスや台風19号の影響による当社の運輸収入の減収に加えて、当社の物件費が増加したことなどにより、減収減益。

流通・サービス事業は、新型コロナウイルスによる外出自粛や営業時間短縮の影響などにより、減収減益。

不動産・ホテル事業は、「渋谷スクランブルスクエア第I期(東棟)」の開業効果などがあったものの、新型コロナウイルスによる外出自粛や営業時間短縮の影響などにより、減収減益。

その他は、ICカード事業やクレジットカード事業の売上が増加したことなどにより、増収増益。

2. 2020年度通期の業績予想および配当予想

- 2020年度の業績予想および配当予想は、新型コロナウイルスの影響により、今後の収入動向等が極めて不透明であることから、現時点では未定です。

3. 株主還元の状態(当社)

○配当の状態

- 2019年度 中間配当(1株当たり) 82円50銭 期末配当(1株当たり) 82円50銭

○自己の株式の取得の状態

- 2019年度 取得した株式の総数 388万株 取得価額の総額 399億円
※なお、2019年8月5日に自己株式388万株を消却しております。

4. 単体損益計算書

(単位：億円)

科 目	2018年度 (2018.4.1~ 2019.3.31) A	2019年度 (2019.4.1~ 2020.3.31) B	増 減		主な増減事由等
			金 額 B-A	% B/A×100	
営 業 収 益	21,133	[21,250] 20,610	△ 522	97.5	
運 輸 収 入	18,567	17,928	△ 639	96.6	定期収入 +30 (100.6%) 定期外収入 △669 (95.0%) 新幹線 △327 (減：新型コロナウイルス影響、台風19号等) (増：GW10連休化によるご利用増) 在来線 △341 (減：新型コロナウイルス影響、台風19号等) (増：GW10連休化によるご利用増)
そ の 他 の 収 入	2,565	2,682	116	104.5	
運 輸 附 帯 収 入	810	796	△ 14	98.2	構内営業料等の減
運 輸 雑 収	906	968	61	106.8	補償金工事受入の増
関 連 事 業 収 入	848	918	69	108.2	不動産賃貸収入の増
営 業 費	17,214	17,670	455	102.6	
人 件 費	4,499	4,444	△ 55	98.8	社員数の減
物 件 費	7,900	8,311	411	105.2	
動 力 費	661	645	△ 15	97.6	
修 繕 費	3,011	3,021	9	100.3	
そ の 他	4,227	4,644	416	109.9	部外委託関係の増
機 構 借 損 料 等	847	833	△ 14	98.3	
租 税 公 課	975	1,006	31	103.2	
減 価 償 却 費	2,992	3,074	81	102.7	設備投資による増
営 業 利 益	3,918	[3,620] 2,940	△ 977	75.0	
営 業 外 損 益	△ 370	△ 339	30	91.7	
営 業 外 収 益	304	316	11	103.7	
営 業 外 費 用	675	655	△ 19	97.1	
経 常 利 益	3,548	[3,280] 2,601	△ 947	73.3	
特 別 損 益	△ 13	△ 427	△ 413	—	
特 別 利 益	761	608	△ 153	79.9	工事負担金等受入額 △143
特 別 損 失	775	1,035	260	133.6	災害による損失 +193 災害損失引当金繰入額 +124 環境対策費 +106 工事負担金等圧縮額 △196
税 引 前 当 期 純 利 益	3,534	2,174	△ 1,360	61.5	
法 人 税 等	1,023	583	△ 439	57.1	
法人税、住民税及び事業税	797	536	△ 261	67.2	
法人税等調整額	225	47	△ 177	21.1	
当 期 純 利 益	2,511	[2,160] 1,590	△ 921	63.3	

(注) []内の数値は、2020年1月に公表した通期の業績予想であります。

5. 鉄道輸送量・鉄道運輸収入（単体）

		鉄道輸送量（単位：百万人扣）				鉄道運輸収入（単位：億円）			
		2018年度 〔2018.4.1～ 2019.3.31〕 A	2019年度 〔2019.4.1～ 2020.3.31〕 B	増減		2018年度 〔2018.4.1～ 2019.3.31〕 C	2019年度 〔2019.4.1～ 2020.3.31〕 D	増減	
				輸送量 B-A	% B/A×100			金額 D-C	% D/C×100
新幹線	定期	1,813	1,909	95	105.3	246	258	11	104.8
	定期外	21,929	20,615	△ 1,313	94.0	5,725	5,397	△ 327	94.3
	計	23,742	22,524	△ 1,217	94.9	5,971	5,655	△ 315	94.7
在来線	定期	74,278	74,766	487	100.7	4,817	4,835	18	100.4
	定期外	39,577	38,094	△ 1,482	96.3	7,778	7,436	△ 341	95.6
	計	113,856	112,861	△ 995	99.1	12,595	12,272	△ 323	97.4
新在計	定期	76,092	76,675	583	100.8	5,063	5,094	30	100.6
	定期外	61,506	58,710	△ 2,796	95.5	13,503	12,833	△ 669	95.0
	計	137,598	135,385	△ 2,212	98.4	18,567	17,928	△ 639	96.6

[在来線内訳]

関東圏	定期	71,215	71,720	505	100.7	4,633	4,652	19	100.4
	定期外	37,036	35,620	△ 1,416	96.2	7,269	6,948	△ 321	95.6
	計	108,252	107,341	△ 911	99.2	11,902	11,601	△ 301	97.5
その他	定期	3,063	3,045	△ 17	99.4	184	182	△ 1	99.4
	定期外	2,540	2,473	△ 66	97.4	508	488	△ 20	96.0
	計	5,603	5,519	△ 84	98.5	692	670	△ 21	96.9

(注) 「関東圏」とは、当社東京支社、横浜支社、八王子支社、大宮支社、高崎支社、水戸支社および千葉支社管内の範囲であります。

6. 単体貸借対照表

(単位：億円)

科目	2018年度 〔2019.3.31〕 A	2019年度 〔2020.3.31〕 B	増減		主な増減事由等
			金額 B-A	% B/A×100	
流動資産	7,533	6,412	△ 1,120	85.1	建物 +980、構築物 +694
固定資産	69,352	71,991	2,639	103.8	
資産合計	76,885	78,404	1,518	102.0	
流動負債	14,750	16,175	1,424	109.7	当期純利益 +1,590、配当 △597
固定負債	36,998	36,715	△ 282	99.2	
負債合計	51,748	52,890	1,142	102.2	
純資産合計	25,136	25,513	376	101.5	
負債・純資産合計	76,885	78,404	1,518	102.0	

7. 連結損益計算書

(単位：億円)

科 目	2018年度	2019年度	増 減		主な増減事由等
	〔2018.4.1～ 2019.3.31〕 A	〔2019.4.1～ 2020.3.31〕 B	金 額 B-A	% B/A×100	
営 業 収 益	30,020	29,466	△ 554	98.2	[30,410] 連単倍率 1.43 (前年同期) 1.42
(セグメント別内訳)					
運 輸 事 業	20,381	19,945	△ 436	97.9	新型コロナウイルスや台風19号の影響による当社の運輸収入の減収などによる減
流 通 ・ サ ー ビ ス 事 業	5,218	5,020	△ 198	96.2	新型コロナウイルスによる外出自粛や営業時間短縮の影響などによる減
不 動 産 ・ ホ テ ル 事 業	3,490	3,485	△ 4	99.9	新型コロナウイルスによる外出自粛や営業時間短縮の影響などによる減
そ の 他	929	1,015	85	109.2	ICカード事業やクレジットカード事業の売上が増加したことなどによる増
営 業 費 用	25,171	25,657	486	101.9	
営 業 利 益	4,848	3,808	△ 1,040	78.5	[4,590] 連単倍率 1.30 (前年同期) 1.24
(セグメント別内訳)					
運 輸 事 業	3,419	2,505	△ 913	73.3	
流 通 ・ サ ー ビ ス 事 業	392	343	△ 48	87.7	
不 動 産 ・ ホ テ ル 事 業	814	746	△ 68	91.6	
そ の 他	238	238	0	100.3	
調 整 額	△ 15	△ 26	△ 10	168.5	
営 業 外 損 益	△ 415	△ 413	2	99.3	
営 業 外 収 益 (うち持分法による投資利益)	257 (58)	239 (56)	△ 18 (△ 2)	93.0 (95.6)	受取保険金及び配当金 △15
営 業 外 費 用	673	652	△ 20	96.9	
経 常 利 益	4,432	3,395	△ 1,037	76.6	[4,180] 連単倍率 1.31 (前年同期) 1.25
特 別 損 益	△ 146	△ 553	△ 407	377.9	
特 別 利 益	747	642	△ 104	86.0	工事負担金等受入額 △141
特 別 損 失	893	1,196	302	133.9	災害による損失 +193 災害損失引当金繰入額 +124 環境対策費 +106 工事負担金等圧縮額 △196
税金等調整前当期純利益	4,286	2,841	△ 1,444	66.3	
法 人 税 等	1,312	856	△ 456	65.3	
法人税、住民税及び事業税	1,101	837	△ 263	76.0	
法人税等調整額	211	19	△ 192	9.3	
当 期 純 利 益	2,973	1,984	△ 988	66.8	
非支配株主に帰属する 当 期 純 利 益	21	0	△ 20	2.8	
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	2,952	1,984	△ 967	67.2	[2,650] 連単倍率 1.25 (前年同期) 1.18

(注) 1. []内の数値は、2020年1月に公表した通期の業績予想であります。
2. 営業収益のセグメント別内訳は、外部顧客への売上高を示しております。

8. 連結貸借対照表

(単位：億円)

科 目	2018年度 〔2019.3.31〕 A	2019年度 〔2020.3.31〕 B	増 減		主な増減事由等
			金 額 B-A	% B/A×100	
流 動 資 産	9,787	8,576	△ 1,211	87.6	
固 定 資 産	73,803	76,794	2,990	104.1	
資 産 合 計	83,596	85,370	1,773	102.1	
流 動 負 債	14,389	15,492	1,102	107.7	
固 定 負 債	38,263	38,143	△ 119	99.7	
負 債 合 計	52,652	53,636	983	101.9	
純 資 産 合 計	30,943	31,734	790	102.6	親会社株主に帰属する当期純利益 +1,984 配当 △597
負 債 ・ 純 資 産 合 計	83,596	85,370	1,773	102.1	連単倍率 1.09 (前年度末) 1.09

9. 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

科 目	2018年度 〔2018.4.1~ 2019.3.31〕 A	2019年度 〔2019.4.1~ 2020.3.31〕 B	増 減 B-A	主な増減事由等
営業活動によるキャッシュ・フロー	I 6,638	5,486	△ 1,151	税金等調整前当期純利益の減
投資活動によるキャッシュ・フロー	II △ 5,944	△ 7,016	△ 1,071	
フリー・キャッシュ・フロー	I+II 693	△ 1,529	△ 2,222	
財務活動によるキャッシュ・フロー	III △ 1,206	434	1,641	コマーシャル・ペーパーの発行
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	I+II+III △ 513	△ 1,095	△ 582	
現金及び現金同等物の期末残高	2,637	1,537	△ 1,099	

10. 連結有利子負債

(単位：億円)

科 目	2018年度 〔2019.3.31〕 A	2019年度 〔2020.3.31〕 B	増 減		平均金利(対前年度末)
			金 額 B-A	% B/A×100	
社 債	17,301	17,102	△ 199	98.8	1.56% (△ 0.05%)
長 期 借 入 金	11,014	11,243	229	102.1	0.99% (△ 0.06%)
鉄 道 施 設 購 入 長 期 未 払 金	3,321	3,277	△ 44	98.7	6.51% (+ 0.02%)
そ の 他 有 利 子 負 債	—	1,500	1,500	—	— (—)
有 利 子 負 債 残 高	31,637	33,123	1,486	104.7	1.79% (△ 0.14%)
ネ ッ ト 有 利 子 負 債 残 高	28,999	31,585	2,585	108.9	

(注) 1. 「社債」、「長期借入金」、「鉄道施設購入長期末払金」は、1年以内に返済する残高を含んでおります。
2. 「ネット有利子負債残高」とは、有利子負債残高から現金及び現金同等物の期末残高を差し引いた数値であります。

11. 連結主要諸元

	単位	2018年度 A	2019年度 B	増 減 B-A
営業キャッシュ・フロー	億円	6,638	5,486	△ 1,151
総資産営業利益率(ROA)	%	5.9	4.5	△ 1.4
自己資本当期純利益率(ROE)	%	10.0	6.4	△ 3.6

12. 連結設備投資額

(単位：億円)

	セグメント区分	2018年度 A	2019年度 B	増 減	
				金 額 B-A	% B/A×100
輸 送 サ ー ビ ス	運 輸 事 業	4,323	4,707	384	108.9
生 活 サ ー ビ ス	流 通 ・ サ ー ビ ス 事 業				
I T ・ S u i c a サ ー ビ ス	不 動 産 ・ ホ テ ル 事 業 そ の 他	1,976	2,698	722	136.6
合 計		6,299	7,406	1,107	117.6

(注) 2020年度通期の連結設備投資計画につきましては、新型コロナウイルスの影響を踏まえて策定している段階であり、現時点では未定です。

13. 2022年度数値目標

(単位：億円)

	2019年度 実績 (2019.4.1~ 2020.3.31) A	2022年度 数値目標 B	増減	
			金額 B-A	% B/A×100
営業収益	29,466	32,950	3,483	111.8
セグメント別				
運輸事業	19,945	21,000	1,054	105.3
流通・サービス事業	5,020	6,600	1,579	131.5
不動産・ホテル事業	3,485	4,400	914	126.2
その他	1,015	950	△65	93.6
営業利益	3,808	5,200	1,391	136.5
セグメント別				
運輸事業	2,505	3,300	794	131.7
流通・サービス事業	343	560	216	162.9
不動産・ホテル事業	746	1,090	343	146.1
その他	238	260	21	108.9
別調整額	△26	△10	16	38.4

(注) 営業収益のセグメント別内訳は、外部顧客への売上高を示しております。

	2019年度	2022年度数値目標
営業キャッシュ・フロー	5,486億円	5年間(2018~2022年度)総額 37,200億円
総資産営業利益率(ROA)	4.5%	6.0%

	2019年度	5年間(2018~2022年度)総額	
設備投資	維持更新投資	3,455億円	19,100億円
	(うち安全投資)	(2,461億円)	(12,000億円)
	成長投資	3,452億円	14,400億円
	重点枠 (イノベーション投資等)	497億円	4,000億円
資合計	7,406億円	37,500億円	

※本資料の記載金額および輸送量は、単位未満を切り捨てて表示しております。